

特殊詐欺を看破、感謝状

関署は、特殊詐欺被害を防いだとして、岐阜信用金庫東関支店（関門市平賀）と、支店長代理の竹部菜奈実さん（30）に感謝状を贈った。（榎原あやな）

竹部さんは先月16日に70代女性が携帯電話で通話しながらATMを操作して、ATM操作に「不審」

が、別の金融機関で振り込み恐れがあると判断し、引き留めて、兼塚豊享支店長と連携して署に通報した。

女性に携帯電話に「携帯電話の未納料金がある」とのメッセージを信じ、詐欺グループの指示に従って50万円を振り込もうとしていたとみられる。

竹部さんは「自分の声かけがきっかけで防げてよかった。地域の人に啓発を続けていきたい」と話した。

栗田英俊署長は「立ち去ろうとする人を上手に引き留め、別の場所が発生していたかもしれない被害を防いでいただきありがたい」と感謝した。

説得、電子マネー購入防ぐ

ファミリーマート関桜町店



感謝状を手にする河合由雄さん（左）と水野かおりさん（同）

特殊詐欺を防いだとして、関署は、ファミリーマート関桜町店（関市東貨上）と店長の水野かおりさん（55）に感謝状を贈った。

水野さんは5月8日、母親と来店した10代の女性が不慣れた様子で電子マネーカードを買おうとしていたところを見かけて、声をかけると「自宅のパソコンがウイルスに感染してしまい、5万円分買いたい」と話した。（榎原あやな）

栗田署長は「被害を防止していただき感謝。店舗は最後のとりでなので引き続き声をかけをお願いしたい」と話した。（榎原あやな）



感謝状を受け取った、兼塚豊享支店長（左）と竹部菜奈実さん（中央）＝関署